

設計・試験技術で 製品トラブルを防止



今井 日和 さん

入江工研(株) テクニカルセンター 開発グループ

いまい・ひより

大宮中央高校卒業。趣味は猫の世話とサーフィン。飼い猫は1匹だったが、近所でけがをしていた猫を保護したため、現在家には2匹いる。サーフィンで好きな場所は九十九里浜。「自宅からは遠いですが、1年ずっと波があるのでよく行っています」。血液型:A型。星座:みずがめ座。千葉県出身。

様々な試験のスケジュール管理も担当

私は、真空ベローズや真空バルブといった真空配管部品を 手掛ける真空機器メーカーの入江工研で、真空ゲートバルブ を開発する部署に所属しています。真空ゲートバルブは、真 空装置内で各種基板の表面処理を行う目的で、真空と大気も しくは圧力が異なる真空空間を隔離するため、シールする機 能が要求されます。私の担当している製品は、フラットパネ ルディスプレーや半導体の製造に用いられる装置の部品とし て採用されています。

高校卒業後は、ケミカルポンプのメーカーに勤務しました。 そこで品質検査の業務をしているうちに、ものづくりの楽し さを感じるようになり、試験や検査だけでなく製品開発も やってみたいと考えるようになりました。そんな折に当社の 求人募集を目にし、やりがいを感じていた試験や検査の業務 だけでなく、CADやシミュレーションを使った製品開発に も携われる今の仕事へ転職しました。

入社当初はカスタマーサービスの部署に配属されましたが、数ヵ月で現在の部署へ異動しました。異動から5年が経ち、現在は真空ゲートバルブの設計に加え、基本性能の評価や耐久性を確認するためのランニングテストなどの試験を担当しています。

自分で設計した製品に様々な試験を行います。何も問題がなければそのまま提供できますが、ほとんどの場合はそのようにスムーズには進みません。大なり小なり問題が発生する中で改良を加えていき、どういう問題が起きたらどうリカバーするのかを想定しながら完成に近づけていくのかが重要

です。顧客に製品を納品する前に、問題となる部分の洗い出 しができて故障を未然に防げた場合は、この仕事のやりがい を感じます。

自分で設計した製品以外にも、ほかの部品の検査や試験を任されることがあります。期日までに自分が担当する試験だけでなく、他部署に依頼しなければならない試験や検査があるので、一連のスケジュール管理も担当します。他部署との連携をとりながら、並行している業務をそれぞれ期日までに終えることに集中して、取り組んでいます。

仕事と育児の両立を目指して

来年は育児休業を予定している状況なので、今の目標は育休を無事に終えて会社へ復帰し、仕事と育児を両立していくことです。

これまでに仕事でいろいろなことに挑戦し、成功だけでなく様々な失敗も経験してきました。こうした経験を子どもに伝えられれば、いろいろなことに挑戦する人間になってくれると思います。その一方で、育児から得た経験の中にも仕事に活かせることがあるのではないかと感じています。仕事と育児の両方の経験をそれぞれ活かしていくことが、仕事と育児の両立になると思っています。

また、会社で上司などに新しい業務などを依頼されることも増えてきました。私一人では解決することが難しいものばかりですが、私を信頼して任せてくれている仕事が多いので、私も周りの人たちを信頼していろいろと教えてもらいながら対処していければと考えています。